



12月号  
(第418号)

武庫川女子大学  
附属中学校・高等学校  
総務部

### 一冊の本に心救われ

教頭 宮下良治



最近、「はずれ者が進化をつくる・生き物をめぐる個性の秘密」という本に出会いました。筆者の稲垣栄洋氏が農学博士であることとタイトルから、この本はつきり生物学に関する本だと思っただけで、現代から約三十八億年前の生物の誕生にまで意識を持っていかれたあと、人間が勝手に作り上げた規範のなかで、もがき苦しんでいる現代の私たちの心を癒やし、どんな生物も（人間も）生きていていいんだと強く肯定してくれました。

『雑草は踏まれても、踏まれても立ち上がる』って聞いたことがありませんか？実はそうでもないようです。踏まれた雑草は立ち上がりません。踏まれた雑草は上にも伸びません。そもそも、立ち上がらなければならぬのでしょうか。そもそも、上に伸びなければならぬのでしょうか。そもそも、高さに価値を置くのは人間の勝手だと先生は言います。

ネタバレかもしれませんが、この本の最後で著者はこう締めくくります。「空を見上げてみよう。生きているって不思議です。生きるって何なのでしょう。落ち込んだとき、うつむいて歩いていると、道ばたの雑草たちが目に入ってきます。道ばたの雑草の伸び方はそれぞれです。上に伸びているものもあれば、横に伸びているものもあります。小さな花をさかしているものもあります。そんな雑草たちをみていて、ふと思ったことがあります。雑草はどこを見て生きているのでしょうか。伸び方はそれぞれでも、どの雑草も太陽に向かって葉を広げています。人間は横を向いて生活していますが、雑草は上を向いて生きています。うつむいている雑草はないのです。雑草のように空を見上げてみてください。太陽が降り注いでいます。青い空が広がっています。白い雲が流れています。おそらく、それが雑草たちが見ている風景です。そしてお日さまを見上げたときに、足の裏からわき上がってくるような力を感じたとしたら、それこそが雑草が感じている『生きる力』なのかもしれません」

私は学生の頃は、劣等感の塊でした。ハンサムでもないし、胴長・短足で頭も悪い。家はお金持ちでもない。中学の頃はろくに勉強もせず、成績は下位、英語に至っては3年間2でした。正直言って、英語とローマ字の区別がついていませんでした。じゃあ、何をしてたの？と問われると、ボウリングです。その頃、ボウリングは全盛期。ジュニア会員として試合にも出てトロフィーをもらったりしていました。将来の自分の職業選択にプロボウラーもあつたのだと思います。そんな私がどういうわけか英語の教師を40年もやっています。今、いろいろなことで悩み苦しんでいる人、そんなあなたには是非読んでほしいのがこの本です。そして横ばかり向いていないで、上を向いて歩いて行きましょう。

### クリスマス点灯式に音楽の彩りを

十一月二十一日(火)

本校セミナー棟で、クリスマス点灯式として、オーケストラ部とコーラス部によるコンサートを行いました。当日は在校生や保護者等の方々だけでなく、附属幼稚園の園児・園児の弟妹、そして保護者の方々も集まりました。

オーケストラ部とコーラス部の生徒たちは、この点灯式のために曲を選び、練習してきました。秋から冬へと移りゆく季節の中で、生徒たちの演奏は鑑賞している方々の心をあたたくしました。



### 創作ダンス部 クリスマス発表会をします！

十二月二十三日(土)に体育館で、十一時頃から第七回クリスマス発表会を行います。今回のテーマは「HEAT」です。私たちが大切にしてきた踊りに対するあつい想いを込めて、盛り上げます。

全部で八作品、大会出場作品、この発表会に向けて創ったオリジナル作品など様々な曲で演技を披露します。それぞれの作品で世界観が異なるので楽しんでもらえると思います。高校三年生にとっては最後の舞台になります。今まで積み上げてきたものの集大成となるので、ぜひ皆さん観に来てください！



### 常任委員会 次の学年へバトンパスを

十一月二十一日(火)に常任委員会引継式を行いました。式の中では、各代表より全校生徒へ向けてメッセージがありました。ここでは令和五年度常任委員会代表生徒の想いと、令和六年度の常任委員会のメンバーを紹介します。

常任委員会を終えて

常任委員会 代表 高校三年 元浦 綺花

昨年度の高校三年生の先輩方から常任委員会を引き継ぎ、一年が経ちました。今年度は「つなぐ」を全校スローガンとして掲げ、学年の垣根を越えて関わり合える機会をつくりたい、心を通わせた



い、という思いを込めて活動を行ってきました。武庫川フェスティバルでは一般の方にお越しいただけるようになった中で新しい取り組みにもチャレンジしました。例年通りの参加人数に戻ったリーダーシップトレーニングでは四年ぶりに飯盒炊爨も行うことができました。その他にも、ペシャワール会への募金活動や、各委員会の活動も活発に行いました。例年通りの活動に戻ることが増えて大変でしたが、その事実が嬉しくもありました。うまくいかないことが多い、一緒に頑張ってきた常任委員のメンバー、支えてくださった先生方、応援してくれた友達のおかげで、最後までやり遂げることができました。私たちの活動にご協力いただいた全ての方に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

### 令和六年度 常任委員会

- 常任委員会代表兼 全校正副委員長会代表 森岡こころ
- 常任委員会副代表 木下 凜子
- 常任委員会書記 加藤 衣莉
- 全校風紀委員会代表 辰巳 彩
- 全校庶務委員会代表 栗田 七海
- 全校美化委員会代表 田代 琉唯
- 全校保健委員会代表 八幡 莉子
- 全校図書情報委員会代表 柴田 楓香
- 藤長 紗菜



